

ホストタウン相手国の試合結果

7月23日から8月8日まで開催されていた東京2020オリンピックに、旭市のホストタウン相手国であるドイツ卓球チームとザンビア選手団が出場しました。どの試合もスポーツの魅力を存分に感じることができる素晴らしいものとなりました。

東京オリンピックの機会を通して築くことができた関係をレガシーとし、今後も新たな交流を続けていく予定です。

これからドイツとザンビアの選手たちにぜひ注目してください。

問い合わせ先

体育振興課体育振興班
☎64-1132

ドイツ(卓球競技)



団体に銀メダルを獲得したドイツ卓球男子チーム

出場種目	結果
男子シングルス	銅メダル (オフチャロフ選手)
男子団体	銀メダル
※その他、女子シングルス、女子団体、混合ダブルスに出場	

ザンビア



サッカー女子チームは初出場ながら闘志あふれるプレーで大会を盛り上げた

出場競技	結果
サッカー女子	グループリーグ敗退
競泳	男子50m自由形 予選敗退(ムーサ選手)
	女子50m自由形 予選敗退(パイク選手)
陸上競技	男子200m 予選敗退(シアメ選手)
	女子100m 予選敗退
	女子200m (ヌジョブ選手)
※その他、ボクシング、柔道に出場	

ピックアップ・ホストタウンエピソード



ドイツ連邦共和国

卓球男子団体銀メダルを獲得

男子団体の準決勝は日本チームとの対戦になりました。前回のリオデジャネイロオリンピックでも準決勝で対戦しており、今回の対戦も第5試合までもつれる白熱した試合となりました。最後はエースのオフチャロフ選手が、シングルスでも対戦した丹羽孝希選手に勝利し、見事決勝進出を果たしました。決勝で中国チームには敗れましたが、見事銀メダルを獲得しました。



シングルスでも銅メダルを獲得したオフチャロフ選手が躍動



ザンビア共和国

オリンピック女子サッカー史上初

チームは惜しくも予選リーグ敗退となりましたが、キャプテンであるバンダ選手はエースストライカーとしての力を存分に見せつけ、2試合連続のハットトリックを記録し、オリンピック女子サッカー史上初の快挙を成し遂げました。また、今大会の個人得点ランキングでは第3位となる活躍を見せました。



攻め上がるバンダ選手

ザンビア選手団へ 応援グッズを届けました



今後も友好関係は続く



競技会場で旭市が送ったTシャツを披露する選手

事前キャンプは中止となりましたが、旭市がこれまで準備をしてきたザンビア共和国選手団への応援グッズを届けるため、7月15日(木)に市長が駐日ザンビア共和国大使館を訪問しました。また、ザンビア共和国内の新型コロナウイルス感染症拡大防止の支援として、N95微粒子マスク5,000枚と医療用防護服2,000枚を寄贈することを報告し、後日、在ザンビア日本大使館を通して、ザンビア国内の医療従事者に届けられました。